



2027年3月期（2026年度） 第1四半期決算補足資料

2026年7月30日（木）

証券コード：9413

株式会社テレビ東京ホールディングス



テレビ東京ホールディングス 2026年度第1四半期決算サマリー

＜放送の落ち込みが響き減収減益、「アニメ・配信」は増益を達成＞

- ・連結売上高は4.8%減の376.2億円、連結営業利益は53.1%減の15.3億円
- ・「地上波・BS放送(連結)」はテレビ東京の放送収入が前年に大幅増となった反動に加え中東情勢緊迫化の影響を受け7.3%の減収
- ・「アニメ・配信(連結)」の営業利益は6.5%増。テレビ東京のライセンス事業は、「アニメ」が海外向けのゲーム化、商品化が好調。「配信ビジネス」も新作ドラマの配信PF向け販売が拡大

「アニメ」「配信」の主要コンテンツの状況

【アニメ事業】

主力の「NARUTO」「BORUTO」は海外でスマホ向けゲームや商品化、配信が引き続き好調。「遊戯王」の商品化も貢献

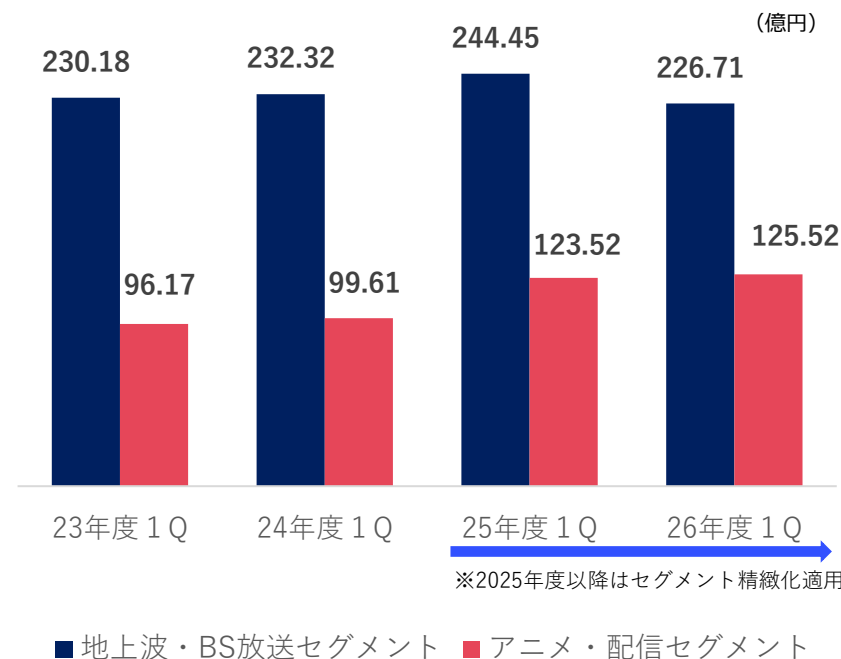
【配信事業】

新作ドラマ「悪の華」「刑事、ふりだしに戻る」などの配信PF向けの販売や「孤独のグルメ」などの過去作品のセールスが伸長

＜有力アニメ作品の展開加速＞

- ・NARUTOは27年の放送開始25周年に向け事業を拡大
 - ・BLEACH、ブラックローバーは26年に新作放送
- (※詳細は次ページ)

「地上波・BS放送」と「アニメ・配信」売上高推移
(第1四半期比較)



Anime Topics 2026-2027



©岸本斉史 スコット／集英社・テレビ東京・びえろ

『NARUTO-ナルト-』 2027年アニメ放送25周年

「週刊少年ジャンプ」で連載された人気漫画を原作とするTVアニメ『NARUTO-ナルト-』は、2002年にテレビ東京系列で放送を開始しました。

2007年からは『NARUTO-ナルト- 疾風伝』、2017年からは続編『BORUTO-ボルト- NARUTO NEXT GENERATIONS』を放送し、長年にわたりファンに親しまれています。

TVアニメは現在、世界145以上の国と地域で観られており、日本を代表するコンテンツとなっています。

放送・配信に加えて、グッズ、ゲーム、海外のテーマエリア、舞台、音楽フェス、歌舞伎など多彩な分野に広がっています。進化を続ける『NARUTO-ナルト-』は、2027年にはアニメ放送25周年の節目を迎えます。

<NARUTOのライセンス展開（代表例）>

ゲーム

『火影忍者モバイル』（2016年）
『NARUTO X BORUTO ナルティメットストーム
コネクションズ』（2023年）
『Fortnite』 『PUBG』 『荒野行動』 等とのコラボ展開も多数

海外テーマエリア

『パーク・スピラー・プロヴァンス（南仏）』（2026年）

カードゲーム

『NARUTO CARD GAME』（2027年予定）



©久保帯人／集英社・テレビ東京・dentsu・びえろ

『BLEACH 千年血戦篇 -禍進譚-』 2026年7月クール放送

『BLEACH』は2004年にTVアニメ放送をスタートし、ミュージカルやゲーム、劇場アニメ、実写映画など多方面で事業展開しています。2022年から放送を開始した原作コミックの最終章にあたる『BLEACH 千年血戦篇』は、最終クール「禍進譚」の放送を2026年7月からスタートしました。

放送に先駆けて、国内を皮切りに世界各国で劇場先行上映を実施。アメリカ・カナダ・フランス・オーストラリア・韓国などで多くの観客を動員しました。



©田畠裕基／集英社・テレビ東京・ブラッククローバー製作委員会

『ブラッククローバー』 2nd Season 2026年10月クール放送

2017年にTVアニメ放送をスタートし、これまでに170話を展開。王道少年魔法ファンタジーとして、迫力あるバトルシーンに加え、個性的なキャラクターたちの固い絆や成長する姿を描き、日本のみならず全世界から注目を集めています。

映画は、2023年に劇場公開とともにNetflixで全世界同時配信。2026年10月には2nd Seasonの放送が決定し、グローバル市場でのさらなる成長が期待されます。

(百万円)

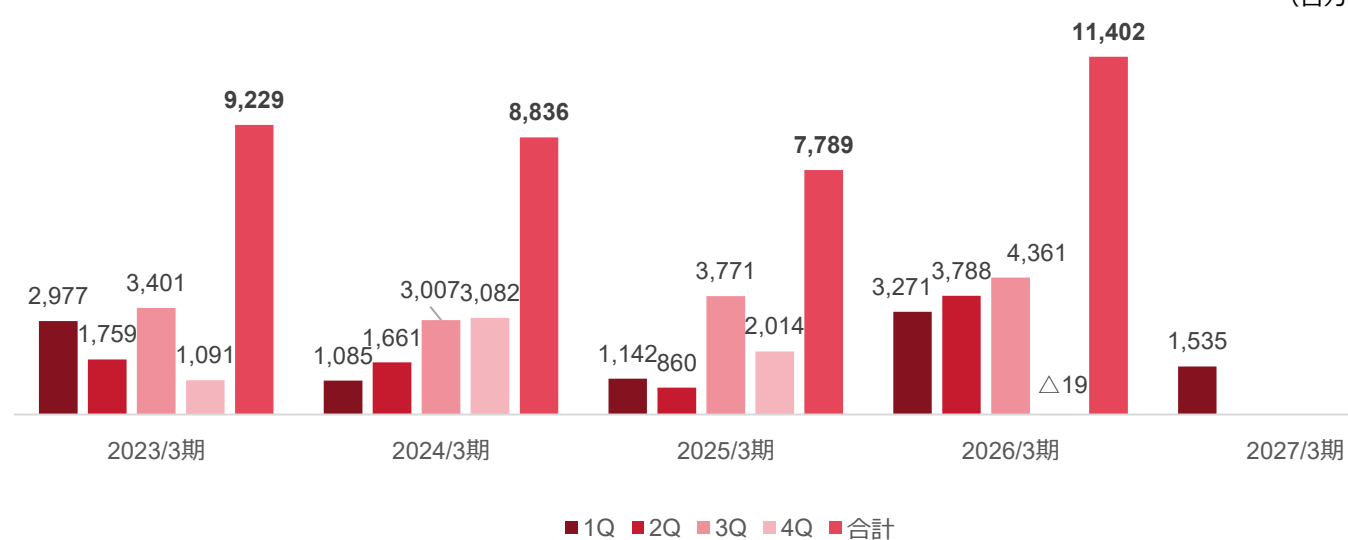
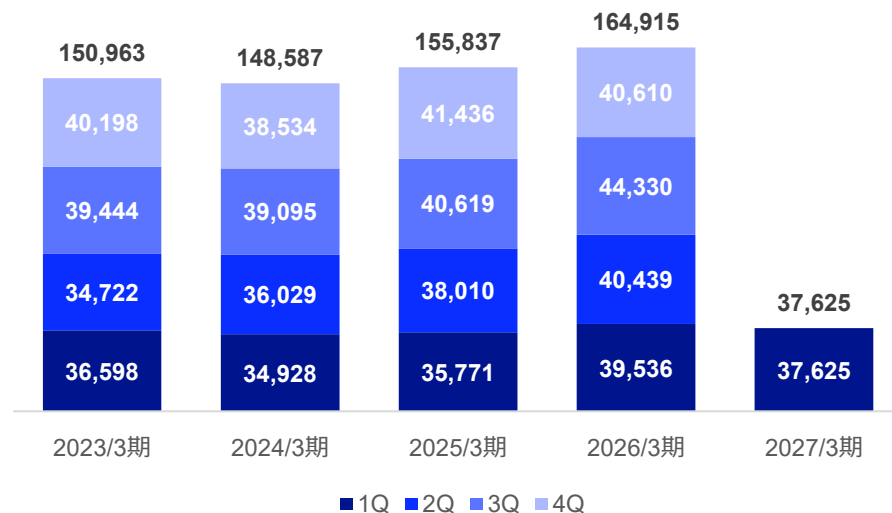
	26年3月期 第1四半期	27年3月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
連結売上高計	39,536	37,625	△ 1,910	△ 4.8%
連結営業利益計	3,271	1,535	△ 1,736	△ 53.1%
連結経常利益	3,448	1,906	△ 1,541	△ 44.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,341	1,343	△ 997	△ 42.6%

連結売上高

(百万円)

連結営業利益

(百万円)



(百万円)

	26年3月期 第1四半期※	27年3月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高				
地上波・BS放送事業	24,445	22,671	△ 1,773	△ 7.3%
アニメ・配信事業	12,352	12,552	200	1.6%
ショッピング・その他事業	4,335	4,531	195	4.5%
連結売上高計	39,536	37,625	△ 1,910	△ 4.8%
営業利益				
地上波・BS放送事業	1,355	△ 566	△ 1,922	—
アニメ・配信事業	2,057	2,192	134	6.5%
ショッピング・その他事業	123	183	59	48.4%
連結営業利益計	3,271	1,535	△ 1,736	△ 53.1%
連結経常利益	3,448	1,906	△ 1,541	△ 44.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,341	1,343	△ 997	△ 42.6%

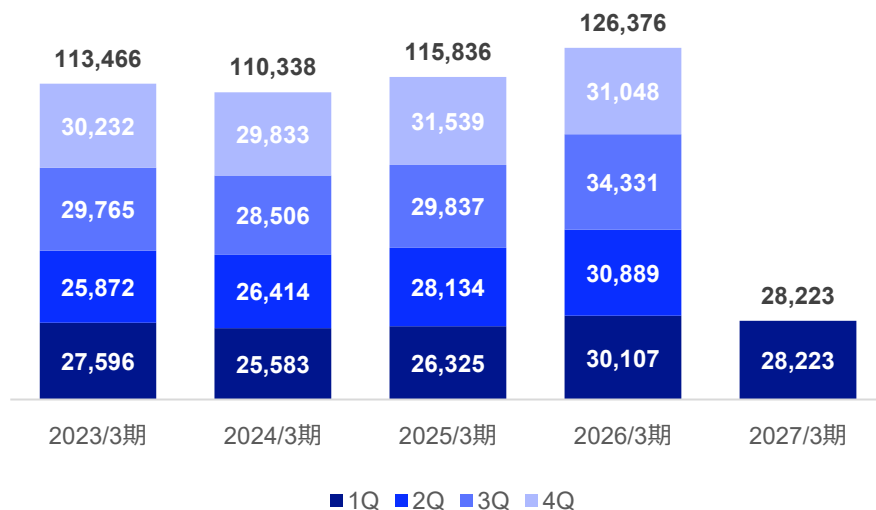
※26年3月期第1四半期実績はセグメント区分管理の精緻化後の数値を記載

(百万円)

	26年3月期 第1四半期	27年3月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	30,107	28,223	△ 1,883	△ 6.3%
営業利益	2,717	940	△ 1,777	△ 65.4%
経常利益	3,821	2,467	△ 1,353	△ 35.4%
税引前四半期純利益	3,821	2,617	△ 1,204	△ 31.5%

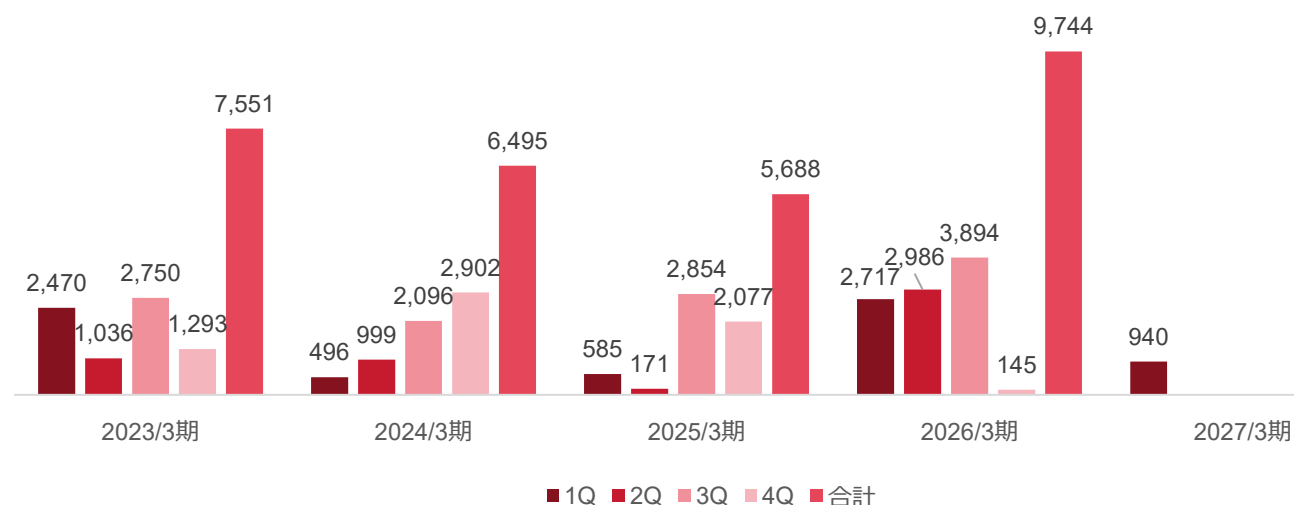
テレビ東京 売上高

(百万円)



テレビ東京 営業利益

(百万円)



テレビ東京 放送事業 概況

放送事業 概況

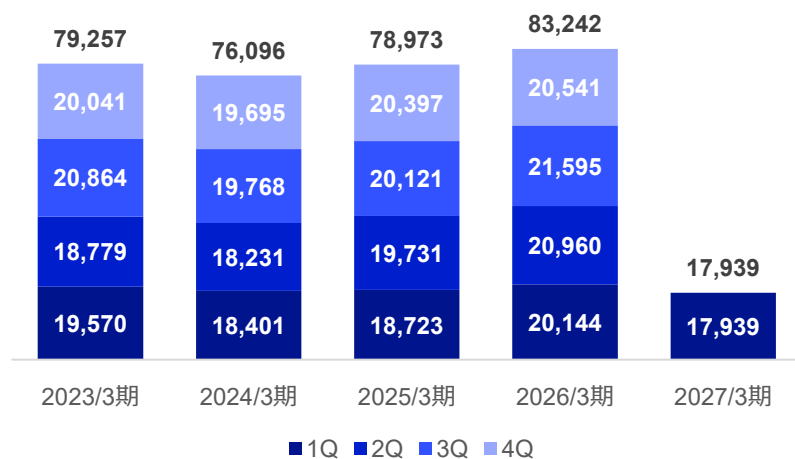
(百万円)

		26年3月期 第1四半期	27年3月期 第1四半期	前年同期比	
				増減額	増減率
放送事業 売上(主なもの)	タイム (T)	10,881	10,504	△ 376	△ 3.5%
	スポット (S)	7,696	5,960	△ 1,736	△ 22.6%
	T+S 計	18,578	16,465	△ 2,112	△ 11.4%
	番組販売	1,066	1,034	△ 32	△ 3.0%
	放送事業 売上計	20,144	17,939	△ 2,204	△ 10.9%
放送事業 費用		15,325	14,976	△ 349	△ 2.3%
うち放送コンテンツ制作費		8,212	8,494	281	3.4%
放送事業 利益		4,818	2,963	△ 1,855	△ 38.5%

※従来「番組制作費」として表示していた地上波放送のコンテンツ制作に関する費用を「放送コンテンツ制作費」として表示しております。

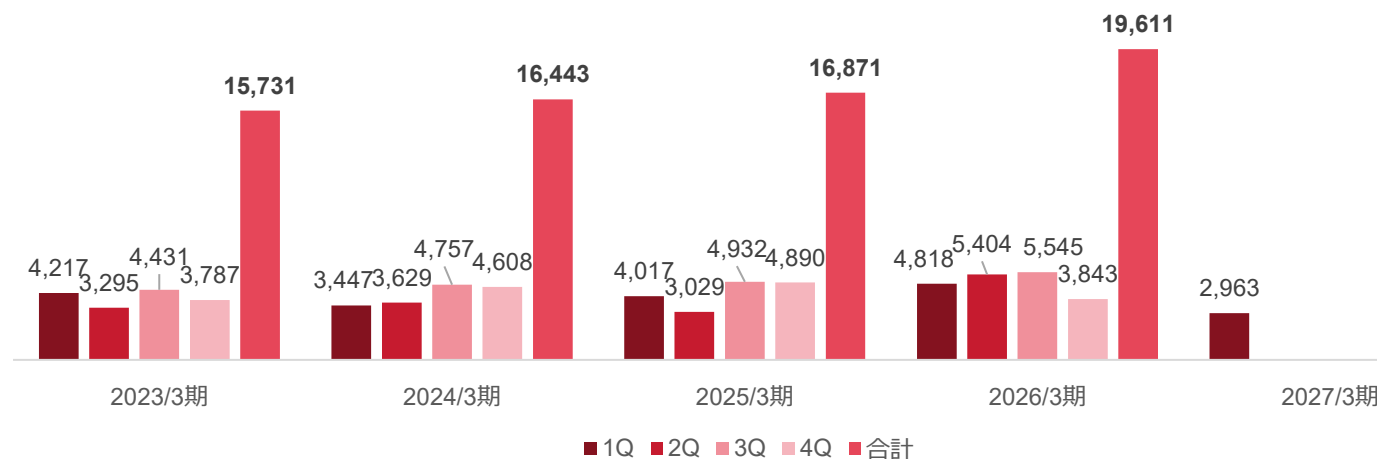
テレビ東京 放送事業 売上高

(百万円)



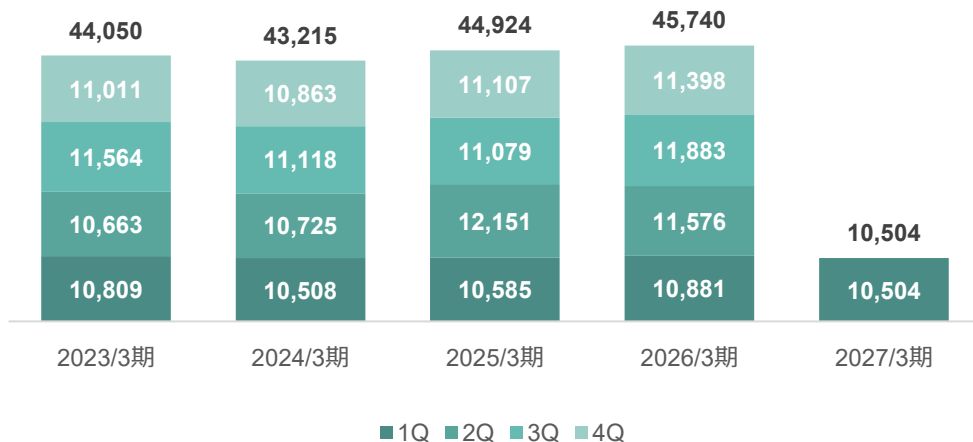
テレビ東京 放送事業 事業利益

(百万円)



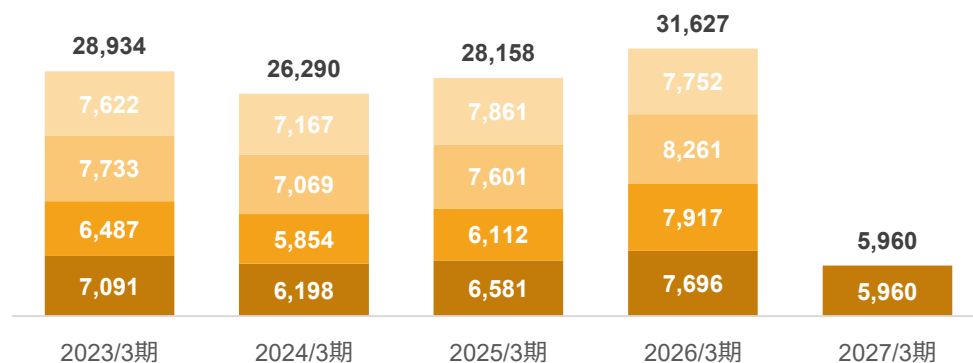
テレビ東京 タイム

(百万円)

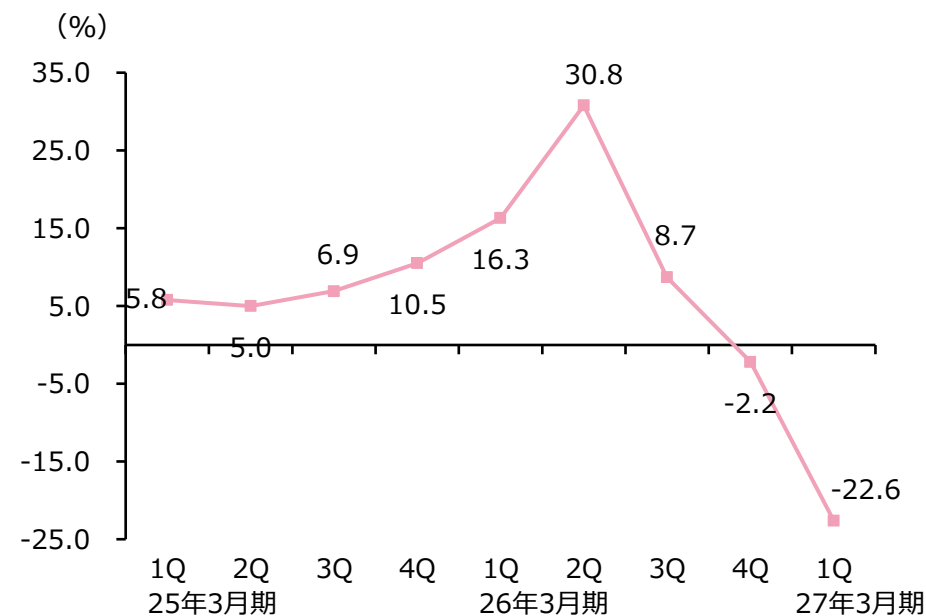


テレビ東京 スポット

(百万円)



スポット増減率推移



2027年3月期 第1四半期（4-6月）

スポット業種別順位

業種	1Q構成比率	前年構成比率との差	売上前年比
外食・各種サービス	14.5%	1.8pt	△ 10.8%
飲料・嗜好品	10.5%	△2.0pt	△ 34.3%
流通・小売	9.0%	△0.3pt	△ 24.7%
食品	8.9%	1.4pt	△ 7.2%
金融・保険	8.3%	△0.1pt	△ 23.1%
情報・通信	8.1%	0.5pt	△ 17.0%
薬品・医薬品	7.1%	△0.0pt	△ 21.9%
交通・レジャー	6.1%	△2.1pt	△ 41.7%
自動車・関連品	4.4%	△0.4pt	△ 28.8%
不動産・住宅設備	3.9%	1.3pt	18.0%
家電・AV機器・精密機器	3.9%	△1.0pt	△ 37.3%
趣味・スポーツ	3.7%	1.0pt	9.2%
エネルギー・素材・機械	3.0%	1.1pt	23.8%
化粧品・トイレタリー	2.8%	△0.6pt	△ 35.1%
官公庁・団体	2.3%	0.4pt	△ 6.7%
家庭用品	1.6%	△0.3pt	△ 34.9%
ファッション・アクセサリ	1.2%	△0.0pt	△ 24.5%
教育・医療サービス	0.6%	△0.1pt	△ 27.8%
出版	0.0%	△0.5pt	△ 100.0%

テレビ東京 コンテンツ制作費

(百万円)

	放送コンテンツ制作費 (地上波放送制作費)		総コンテンツ制作費 (放送・アニメ・配信・イベント)	
	26年3月期	27年3月期	26年3月期	27年3月期
第1四半期	8,212	8,494	13,195	13,453
第2四半期	8,344		13,578	
第3四半期	8,580		15,339	
第4四半期	9,432		14,744	
合計	34,571	8,494	56,857	13,453

※従来「番組制作費」として表示していたテレビ東京の放送事業のコンテンツ制作に関する費用（オリンピックに関する費用を含む）を「放送コンテンツ制作費」として表示しております。
また、テレビ東京のライツ事業の制作費（アニメ・配信ビジネスの製作委員会への出資等を含む）をあわせたコンテンツ制作の総費用を「総コンテンツ制作費」として表示しております。

テレビ東京 ライツ事業 概況

ライツ事業 概況

(百万円)

	26年3月期 第1四半期	27年3月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
ライツ事業 売上				
アニメ	6,722	6,531	△ 191	△ 2.8%
配信ビジネス	2,835	3,206	370	13.1%
イベント	261	446	185	70.9%
ライツ事業 売上計	9,819	10,184	364	3.7%
ライツ事業 費用	5,487	5,583	95	1.7%
ライツ事業 利益	4,331	4,601	269	6.2%

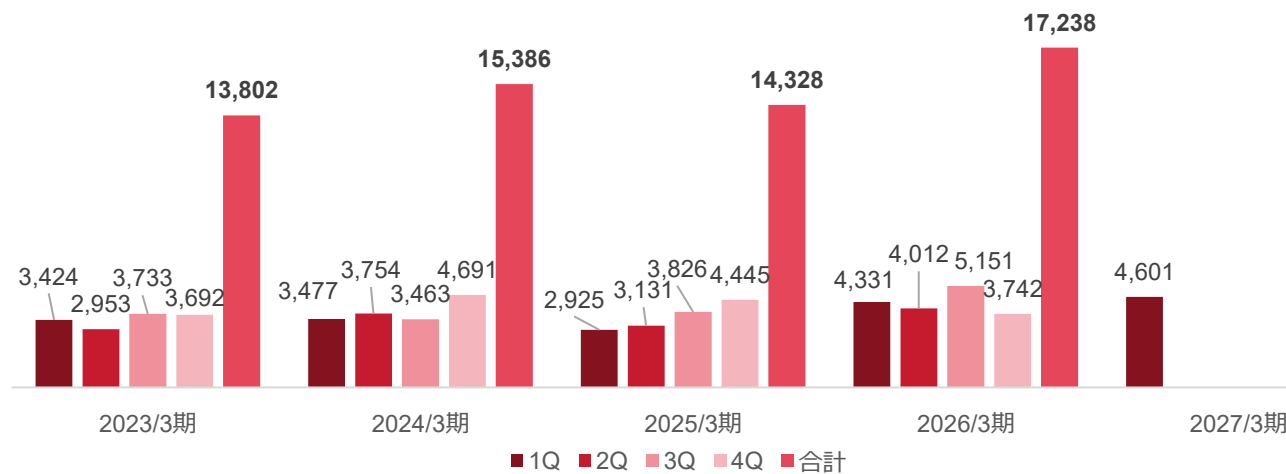
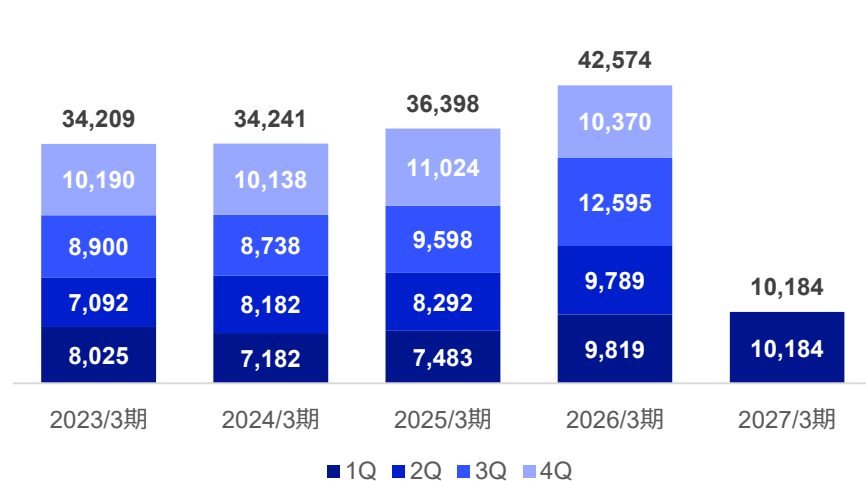
※ライツ事業売上の「アニメ」にはアニメコンテンツの2次利用から得る権利料収入（配信、ゲーム、商品化など）を計上しております。
また、「配信ビジネス」には外部配信プラットフォーム向けのコンテンツ売上げ、TVerなどの配信広告、テレ東BIZ、映画、ビデオグラム等の収入を計上しております。

テレビ東京 ライツ事業 売上高

(百万円)

テレビ東京 ライツ事業 事業利益

(百万円)



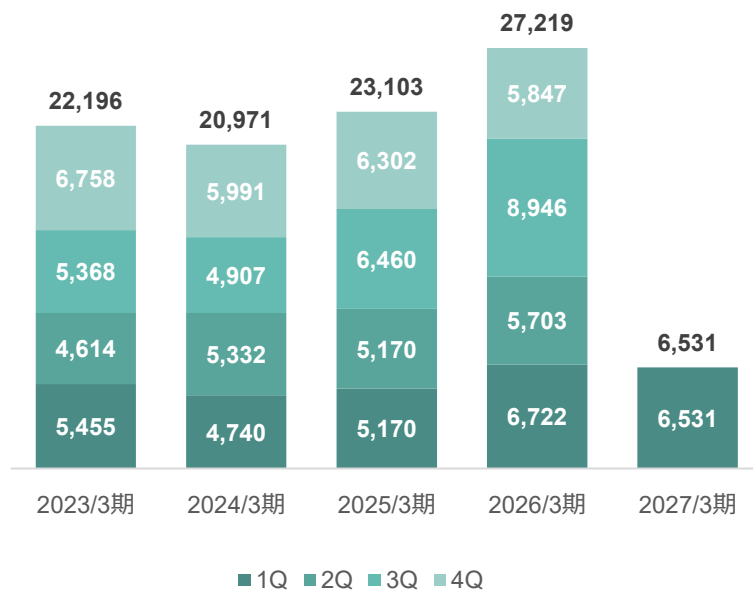
(百万円)

	26年3月期 第1四半期	27年3月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
アニメ売上高	6,722	6,531	△ 191	△ 2.8%

※「アニメ」の収益には、アニメコンテンツの放送による広告収入を除き、配信、ゲーム、商品化などから生じる権利料収入を計上しております。

テレビ東京 アニメ事業売上高

(百万円)



テレビ東京 アニメタイトル別ランキング

売上高

① NARUTO

② BORUTO

③ 遊戯王

④ ポケットモンスター

⑤ ブラックローバー

※27年3月期 第1四半期

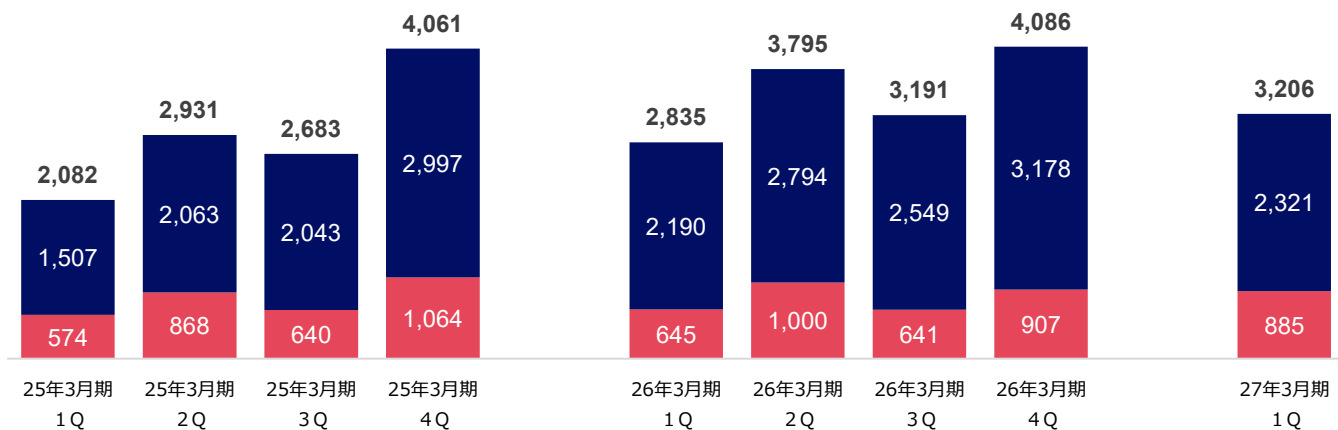
(百万円)

	26年3月期 第1四半期	27年3月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
配信ビジネス売上高	2,835	3,206	370	13.1%

※「配信ビジネス」の収益には、ドラマ・バラエティなどの主に実写コンテンツによる売上げのうち、放送による広告収入を除いたコンテンツ販売や配信広告、商品化などの収入を計上しております。

テレビ東京 配信ビジネス カテゴリ別売上高

(百万円)



■ 配信: SVOD (有料配信、テレ東BIZ)、AVOD (TVerなど) ■ コンテンツその他: 海外、BS/CS、映画、ビデオグラム、FASTなど

テレビ東京 コンテンツタイトル別ランキング

売上高

- ① ドラマ24 『40までにしたい10のこと』
- ② ドラマ 『悪の華』
- ③ ドラマ9 『刑事、ふりだしに戻る』
- ④ ドラマ 『るなしい』
- ⑤ ドラマプレミア23
『産まない女はダメですか?-DINKsのトツキトオカ-』

※27年3月期 第1四半期

(百万円)

	26年3月期 第1四半期	27年3月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	3,881	3,863	△ 18	△ 0.5%
タイム	2,398	2,456	58	2.4%
スポット	1,275	1,208	△ 66	△ 5.2%
その他	208	197	△ 10	△ 5.1%
営業費用	3,335	3,211	△ 123	△ 3.7%
売上原価 番組制作費	1,584	1,518	△ 66	△ 4.2%
その他費用	788	770	△ 17	△ 2.2%
間接費	962	922	△ 39	△ 4.1%
営業利益	546	651	104	19.1%

連結 貸借対照表の概況

(百万円)

		26年3月期末	27年3月期 第1四半期末	増減額			26年3月期末	27年3月期 第1四半期末	増減額
資 産	流動資産	98,315	93,212	△5,103	負 債	流動負債	44,973	39,842	△5,131
	固定資産	57,467	55,958	△1,508		固定負債	3,254	3,420	165
	有形固定資産	21,118	20,693	△425		負債合計	48,228	43,262	△4,965
	無形固定資産	6,690	6,370	△319	純 資 産	株主資本	101,576	100,442	△1,133
	投資その他の資産	29,658	28,894	△764		その他の包括利益累計額	5,835	5,465	△370
						非支配株主持分	142	—	△142
	資産合計	155,783	149,170	△6,612		純資産合計	107,554	105,908	△1,646
						負債・純資産合計	155,783	149,170	△6,612

単体・テレビ東京 財政状態

(百万円)

	26年3月期末	27年3月期 第1四半期末	増減額
資産合計	82,978	80,300	△ 2,678
負債合計	32,732	35,269	2,536
純資産合計	50,245	45,030	△ 5,214

単体・BSテレビ東京 財政状態

(百万円)

	26年3月期末	27年3月期 第1四半期末	増減額
資産合計	23,001	21,299	△ 1,701
負債合計	3,905	3,539	△ 366
純資産合計	19,095	17,760	△ 1,335

設備投資・減価償却費

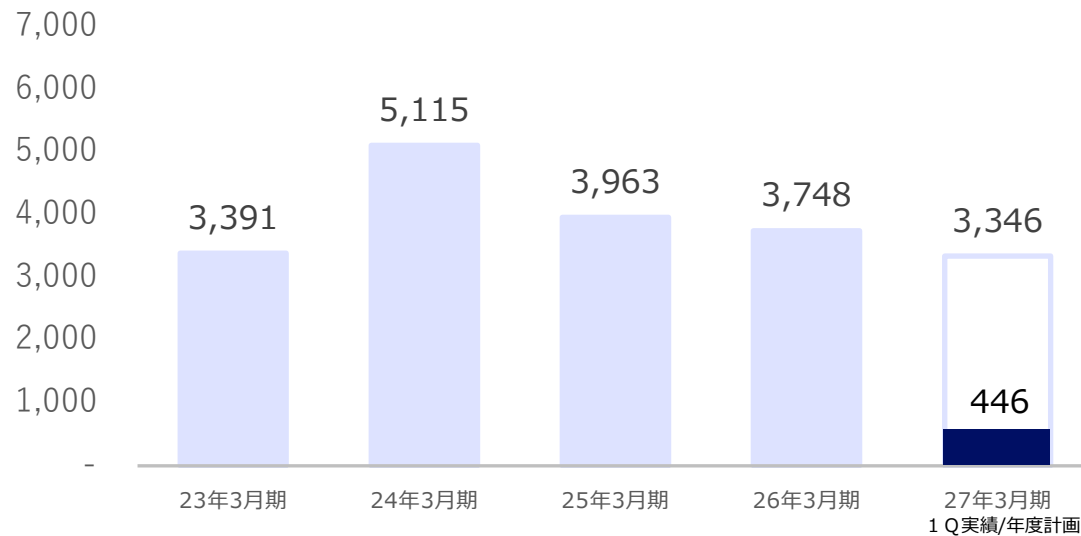
連結 設備投資・減価償却費

(百万円)

	27年3月期 第1四半期実績	前年同期比		27年3月期 通期予想	26年3月期実績比	
		増減額	増減率		増減額	増減率
設備投資	446	149	50.4%	3,346	△402	△10.7%
減価償却費	1,277	149	13.3%	4,952	140	2.9%

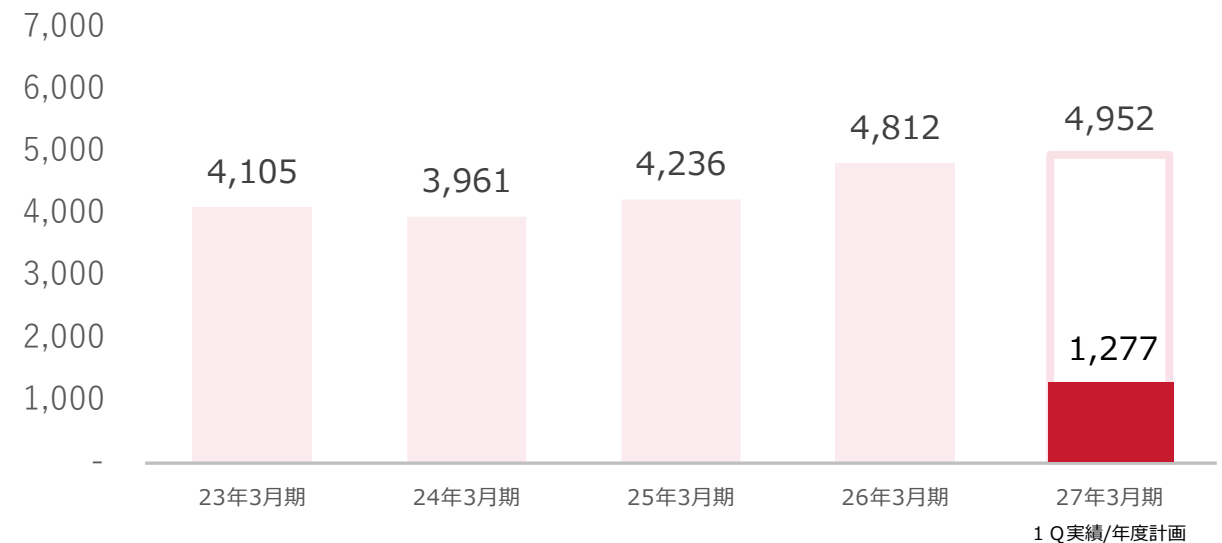
設備投資 推移

(百万円)



減価償却費 推移

(百万円)



連結 株主還元

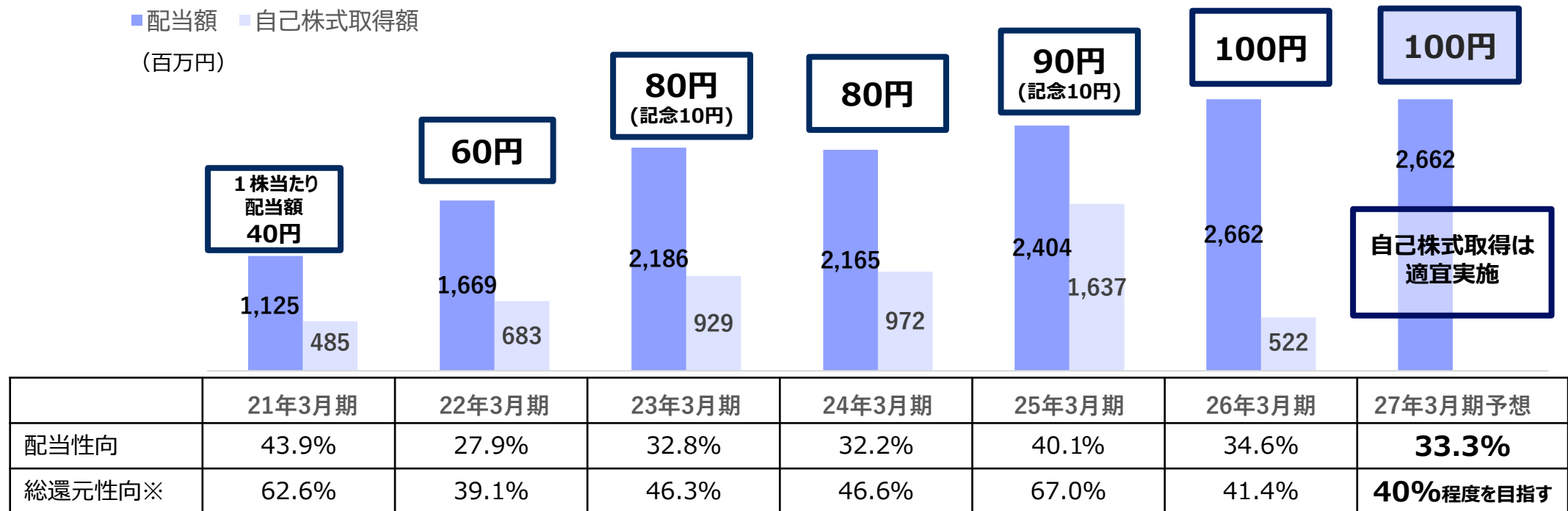
配当方針

株主還元を重要な経営課題の一つと認識し、各ステークホルダーと成長の果実をバランスよく分け合うことを前提に、利益の拡大と連動した継続的な配当実施に努めます。連結ベースで配当性向35%を目途とし、総還元性向40%程度を目指します。

自己株式取得

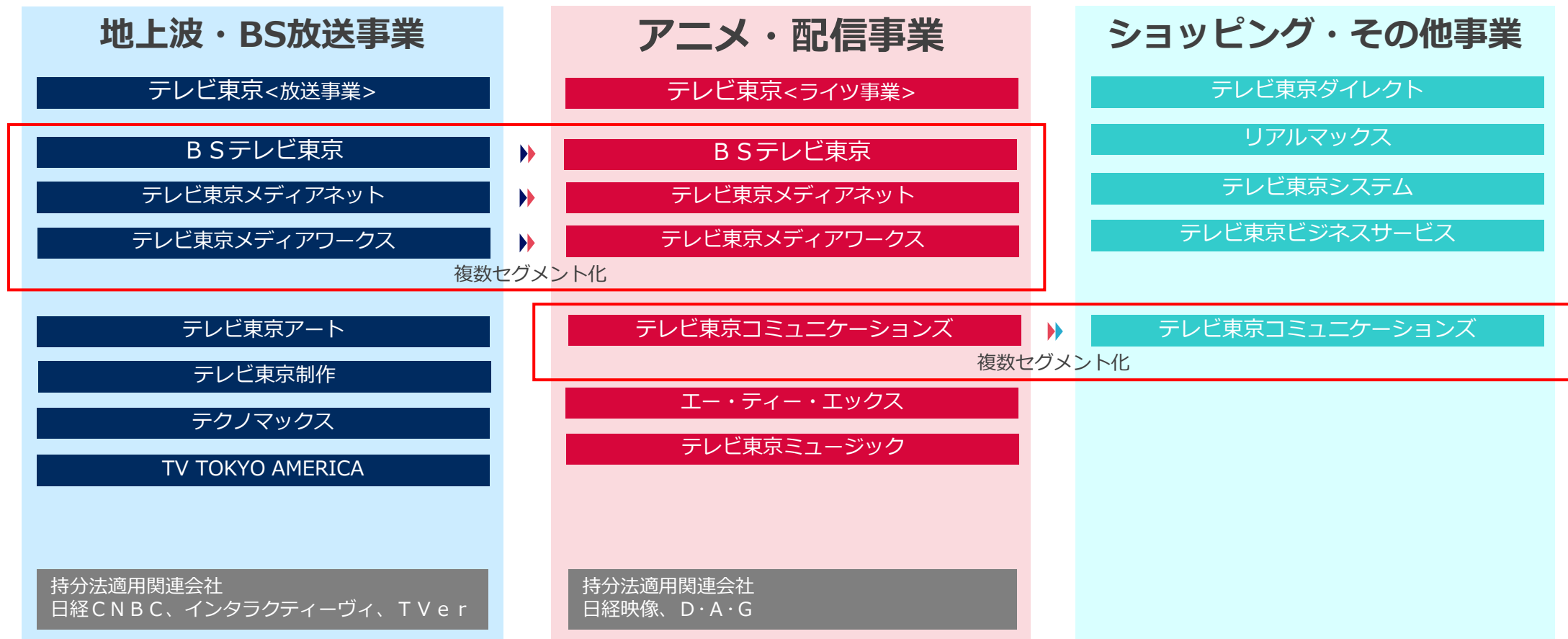
放送会社特有の法令と規制に従いつつ、流通株式比率等を考慮して検討します。

■ 配当額 ■ 自己株式取得額
(百万円)



セグメント区分管理の精緻化（27年3月期～）

2027年3月期からセグメント情報の管理手法を精緻化しました。
 これまで複数セグメントによる業績管理は(株)テレビ東京のみ実施してきましたが、経理DXのグループ展開によって他のグループ会社も複数セグメントによる業績管理が可能となりました。これにより経営実態をより詳細に把握、開示できる体制へ移行しております。（赤線部分が変更箇所）



2027年3月期 通期業績予想

【2027年3月期 連結通期業績予想は前回から変更ありません】

(百万円)

	26年3月期 実績※	27年3月期 予想	26年3月期実績比	
			増減額	増減率
売上高				
地上波・BS放送事業	101,675	99,740	△ 1,934	△ 1.9%
アニメ・配信事業	52,960	57,866	4,906	9.3%
ショッピング・その他事業	17,541	18,404	862	4.9%
連結売上計	164,915	168,000	3,084	1.9%
費用				
地上波・BS放送事業	97,848	96,196	△ 1,652	△ 1.7%
アニメ・配信事業	45,722	49,286	3,563	7.8%
ショッピング・その他事業	16,364	17,801	1,436	8.8%
連結営業費用計	153,506	156,500	2,993	2.0%
営業利益				
地上波・BS放送事業	5,002	3,544	△ 1,457	△ 29.1%
アニメ・配信事業	7,120	8,580	1,459	20.5%
ショッピング・その他事業	468	602	134	28.8%
連結営業利益計	11,402	11,500	97	0.9%
連結経常利益	11,937	11,800	△ 137	△ 1.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	7,700	8,000	299	3.9%

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。

実際の業績等は、経済活動の動向等により大きく異なる可能性があります。

※26年3月期実績はセグメント区分管理の精緻化後の数値を記載

テレビ東京 2027年3月期 通期業績予想

【2027年3月期 テレビ東京通期業績予想は前回から変更ありません】

(百万円)

	26年3月期 実績	27年3月期 予想	26年3月期実績比	
			増減額	増減率
売上高	126,376	128,569	2,193	1.7%
営業費用	116,632	119,793	3,161	2.7%
営業利益	9,744	8,776	△ 968	△ 9.9%
経常利益	10,947	9,987	△ 960	△ 8.8%
税引前当期純利益	10,492	9,987	△ 504	△ 4.8%

放送事業 概況

放送事業 売上(主なもの)	タイム (T)	45,740	44,900	△ 840	△ 1.8%
	スポット (S)	31,627	29,900	△ 1,727	△ 5.5%
	T+S 計	77,367	74,800	△ 2,567	△ 3.3%
	番組販売	4,213	4,257	43	1.0%
	放送事業 売上計	83,242	80,703	△ 2,539	△ 3.1%
放送事業 費用		63,630	62,615	△ 1,015	△ 1.6%
	うち放送コンテンツ制作費	34,571	33,970	△ 601	△ 1.7%
放送事業 利益		19,611	18,088	△ 1,523	△ 7.8%

ライセンス事業 概況

ライセンス事業 売上	アニメ	27,219	29,006	1,787	6.6%
	配信ビジネス	13,908	16,505	2,596	18.7%
	イベント	1,446	1,771	325	22.5%
	ライセンス事業 売上計	42,574	47,283	4,708	11.1%
ライセンス事業 費用		25,336	28,960	3,624	14.3%
ライセンス事業 利益		17,238	18,322	1,084	6.3%

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。

実際の業績等は、経済活動の動向等により大きく異なる可能性があります。

※従来「番組制作費」として表示していた地上波放送のコンテンツ制作に関する費用を「放送コンテンツ制作費」として表示しております。

<参考資料>

2026年度 4月クール個人視聴率実績

	全局	TX 視聴率	TX 占拠率	NTV	EX	TBS	CX	NHK	その他
GH 19h-22h	29.1 -0.4	2.8 ±0	9.5 -0.1	5.0 ±0	5.0 +0.1	4.1 ±0	2.9 -0.5	5.0 +0.2	3.8 -0.2
全日 6h-24h	17.7 -0.1	1.1 ±0	— —	3.3 +0.1	3.4 +0.1	2.5 -0.1	1.9 -0.1	2.7 +0.1	2.4 ±0
PT 19h-23h	27.1 -0.4	2.4 -0.1	— —	4.6 ±0	5.1 +0.1	3.9 ±0	2.8 -0.5	4.4 +0.2	3.4 -0.1

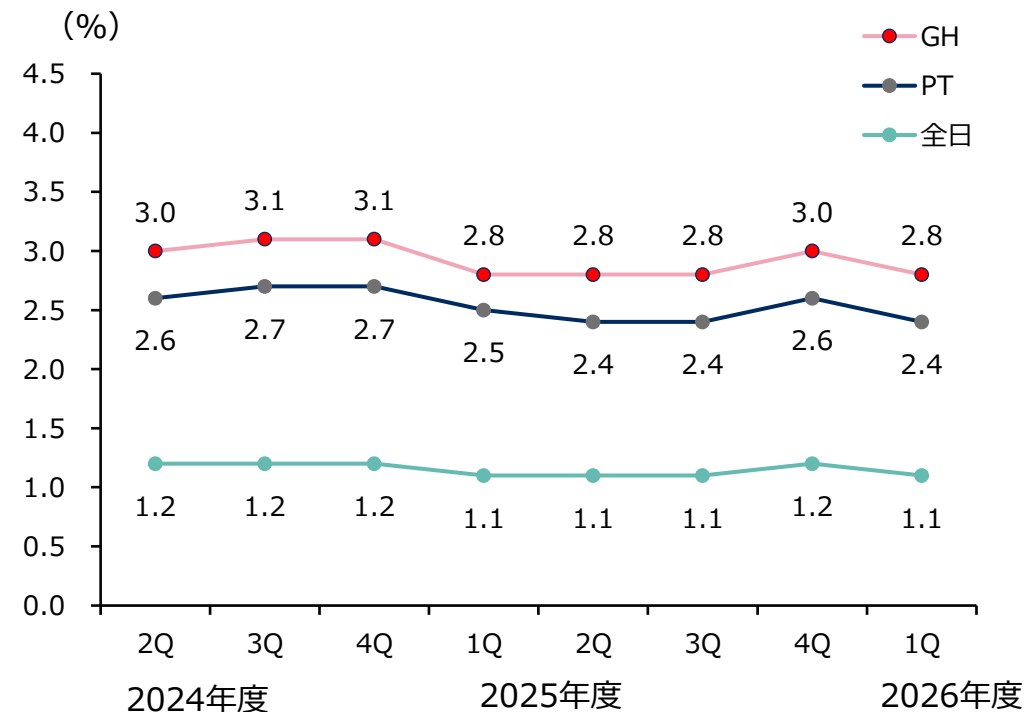
(ビデオリサーチ調べ・関東地区)

上段：視聴率(%)

下段：前年同期比増減(ポイント)

占拠率：全局合計視聴率を100としたときの当社の視聴率が占める割合

個人視聴率推移



お問い合わせ



経営企画局 広報・IR部

ir@txhd.co.jp

Tel. 03-3587-3061